

犬山国際ユースホステル指定管理者運営モニタリング結果（2022年度）

1 施設の概要

施設名 : 犬山国際ユースホステル（愛称：リバーサイド犬山）
 所在地 : 犬山市大字継鹿尾字氷室162-1
 設置根拠 : 愛知県観光施設条例（昭和 34(1959)年 供用開始）
 設置目的 : 県内の観光旅行者の利便を図るため
 施設概要 : 建築面積 955.83 m²
 総床面積 1,699.99 m²
 駐車場 17 台

2 指定管理概要

指定管理者名 一般財団法人 日本ユースホステル協会
 指定期間 2018年4月1日から2023年3月31日まで
 （2016年4月1日～2018年3月31日も同指定管理者による運営）

指定管理者選定時の主な提案内容

食堂の自主運営による経費の大幅減

日本ユースホステル協会のネットワークおよびノウハウを活かした集客

団体自らが実践的な研修を実施する等意欲的な人材育成

実施状況

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用が激減したものの、概ね計画通りに運営できている。

利用者の声を聞きながら施設の保守・修繕を行なっている。

全国の直営ユースやキーユースとのネットワーク構築や、団体営業等による誘客促進に取り組んでいる。

3 利用状況

（単位：人、件）

区分	2022年度		2021年度		増減 ①－②
	計画値	実績値①	計画値	実績値②	
宿泊室	11,800	5,253	11,300	2,149	3,104
集会室	-	41	-	36	5

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

4 収支状況

（単位：千円）

区分	2022年度		2021年度		増減 ①－②
	計画値	実績値①	計画値	実績値②	
収入計	65,250	35,509	62,997	26,757	8,752
利用料金収入	37,938	17,884	36,362	7,278	10,606
指定管理料	11,204	11,204	11,204	16,827	△5,623
その他	16,108	6,421	15,431	2,652	3,769
支出	65,250	40,084	62,997	32,975	7,109
収支差	0	△4,575	0	△6,218	1,643

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

評価	評価内容
A	団体客のキャンセル等上半期はコロナの影響を受け、収支差額は△4,575千円となったが、前年度に比べ指定管理料による収入が5,623千円減少している状況で、収支差額は+1,643千円となった。また、利用者数については、5,253人（前年度比+3,104人）と大幅に増加している。地元の観光協会との連携や休業日を設けないなどの利用促進策を講じているため、今後のさらなる集客力回復に期待したい。

(2) 区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	多様な属性の利用客に対して柔軟に対応し、また、法令遵守に努め、安心・安全な滞在、利用ができるよう遂行している。
施設の適正な管理	A	地元イベントへの参加や観光協会との連携、年末年始の営業等の措置を講じたことで、利用者の回復につながった。
サービスの維持・向上	A	利用客の意見を取り入れ、地元市役所や観光協会と連携するなどのサービス向上に努め、アンケートでの高評価につながっている。
運営等の安定性	A	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少し、収支差額は△4,575千円となったが、前年度に比べ収支差額は+1,643千円となった。また、利用者数については、5,253人（前年度比+3,104人）となった。

【評価の基準】

評価	基準
S	県の求める水準と比べて、期待を上回る水準で管理運営されている。
A	概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。（協定書等の水準）
B	一部分を除き、概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。
C	県の求める水準と比べて不十分な状況である。

(3) 今後の対応等

○ 大型設備の経年劣化による故障が頻発しており、県費による維持改修・改良や更新を検討していくべきである。また、ウィズコロナ・アフターコロナ観光需要の増加が見込まれる中で、集客力増加に向けて、施設設備の更新に加え、地元イベントとの連携や食事メニューの充実等サービス向上に取り組む。

6 利用者からの反応

全体的には良い評価をいただき、特にスタッフ対応や宿泊料金、食事内容に対する評価は高い。

一方で、施設の老朽化を原因とする、以下の苦情が寄せられた。

お風呂のお湯がぬるい。

→ボイラーの温度調節がうまく機能していない。そのため現在は手作業によって温度調節をしている。

お風呂に砂がたまっていた。

→大人数が入った後など、お湯をオーバーフローさせて対処。

団体が入った後、湯船に垢が浮いていた

→大人数が入った後など、お湯をオーバーフローさせて対処

エアコンの効きが悪い

→こまめにエアコンの洗浄を実施する

7 その他

- 耐用年数を超過した設備について、日ごろから故障等の未然防止に努め、問題が発生した際には速やかに対応するなどして影響を最小限に抑えているものの、設備等の更新が課題となっている。

○ 問い合わせ先

観光コンベンション局観光振興課企画グループ
電話：052-954-6354（ダイヤルイン）
ファクシミリ：052-973-3584
メールアドレス：kanko@pref.aichi.lg.jp